

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成26年3月13日(2014.3.13)

【公開番号】特開2012-159464(P2012-159464A)

【公開日】平成24年8月23日(2012.8.23)

【年通号数】公開・登録公報2012-033

【出願番号】特願2011-20926(P2011-20926)

【国際特許分類】

G 01 R 33/26 (2006.01)

A 61 B 5/05 (2006.01)

【F I】

G 01 R 33/26

A 61 B 5/05 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年1月29日(2014.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポンプ光により励起される原子からなる原子群を含むセルを複数有するセルアレイと、前記セルアレイの各セルに対してポンプ光を照射する第1照射手段と、

前記各セルに対し、当該セルに対して照射される前記ポンプ光と当該セル内で交差するようにプローブ光を照射する第2照射手段と、

前記各セルを透過した前記プローブ光を各々受光して前記各セルにおける磁場を検出する検出手段と、

前記各セルに対応して設けられ、入力された制御信号に従って、前記第1照射手段で照射された前記ポンプ光が当該セルに入射する光量を調整する調整手段と、

前記セル毎に、前記ポンプ光の光量の調整量を記憶する記憶手段とを備え、

前記調整量に基づいて前記第1照射手段の照射量を調整することを特徴とする磁場計測装置。

【請求項2】

前記各セルに対応して設けられ、制御信号に従って前記ポンプが前記セルに入射する光量を調整する調整手段を備える

ことを特徴とする請求項1に記載の磁場測定装置。

【請求項3】

前記各セルに対して一定の磁場を印加すると共に、前記制御信号を変化させて前記調整手段に入力し、前記磁場検出手段で検出される前記各セルの磁場の検出値が予め定められた基準値となるときの前記制御信号を前記セル毎に特定し、特定した前記セル毎の前記制御信号に基づく前記調整量を前記記憶手段に記憶させる特定手段を備える

ことを特徴とする請求項2に記載の磁場計測装置。

【請求項4】

前記第1照射手段は、前記セルアレイにおける複数のセルに対して一の前記ポンプ光の光源を有し、当該光源から前記複数のセルに対して前記ポンプ光を分配して照射する

ことを特徴とする請求項1ないし3のいずれか一項に記載の磁場計測装置。